

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第4区分

【発行日】平成17年1月13日(2005.1.13)

【公開番号】特開2000-285658(P2000-285658A)

【公開日】平成12年10月13日(2000.10.13)

【出願番号】特願平11-91263

【国際特許分類第7版】

G 1 1 B 27/10

G 1 1 B 7/24

G 1 1 B 17/22

G 1 1 B 27/00

【F I】

G 1 1 B 27/10

G 1 1 B 7/24 5 7 1 Z

G 1 1 B 17/22

G 1 1 B 27/00

G 1 1 B 27/10 L

G 1 1 B 27/00 D

【手続補正書】

【提出日】平成16年2月16日(2004.2.16)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

記録媒体と、ディスク上或いは内部の所定の位置に配置された記憶手段とが一体に設けられたディスクを回転させる回転手段と、
前記記録媒体に情報を記録及び/又は再生を行う手段と、
前記記憶手段に情報を記録及び/又は再生する手段と、
前記記憶手段との間で情報の伝送を行う装置側送受信手段と、
前記ディスクを複数枚搭載する搭載手段とを有し、
前記記録媒体に情報を記録及び/又は再生を行う手段は、前記回転手段上でディスクが回転している状態で前記記録媒体に情報を記録及び/又は再生し、
前記記憶手段に情報を記録及び/又は再生する手段は、前記ディスクが前記搭載手段内に置かれた状態で前記記憶手段に情報を記録及び/又は再生することを特徴とするディスク装置。

【請求項2】

前記記憶手段に情報を記録及び再生する手段は、前記ディスクが回転手段上に装着された状態でも前記記憶手段に情報を記録することを特徴とする請求項1に記載のディスク装置。

【請求項3】

前記装置側送受信手段は、前記ディスク搭載手段内であって、かつ前記ディスク搭載手段に搭載されている複数枚の前記ディスクの略中心軸上に、複数個配置されたことを特徴とする請求項1に記載のディスク装置。

【請求項4】

前記装置側送受信手段は、前記ディスク搭載手段内であって、かつ前記ディスク搭載手段

に搭載されている複数の前記ディスク間を移動可能なように設けられたことを特徴とする請求項 1 に記載のディスク装置。

【請求項 5】

前記装置側送受信手段は、1 個のみ設けられたことを特徴とする請求項 4 に記載のディスク装置。

【請求項 6】

記録媒体が所定の位置に配置されたディスクの所定の位置に貼り付けることが可能で、情報の記録及び/又は再生が可能な IC を配置した貼り付けシートであって、前記ディスク上のスタックリブに沿って同心状に配置することが可能なことを特徴とした IC 付き貼り付けシート。

【請求項 7】

ユーザが後から書き込み可能なラベルエリアを設けたことを特徴とする請求項 6 に記載の IC 付き貼り付けシート。

【請求項 8】

請求項 6 に記載の IC 付き貼り付けシートを、ディスク上のスタックリブに沿って同心状に配置したことを特徴としたディスク。

【請求項 9】

前記ディスクが当該ディスクを再生するディスク装置によって回転されたときに生じる前記 IC による質量増加を補正し、前記ディスクの動バランスを既定値以下にするためのカウンタバランスをさらに配置したことを特徴とする請求項 8 に記載のディスク。

【請求項 10】

記録媒体が所定の位置に配置されたディスクであって、情報の記録及び/又は再生が可能な IC を配置したシートが、前記ディスクのスタックリブに沿って同心状にディスク内に埋め込まれ配置されたことを特徴としたディスク。